

平成 27 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	広島市立中山小学校	校長氏名	竹中 むつみ	生徒指導主事氏名	古本 美智子
-----	-----------	------	--------	----------	--------

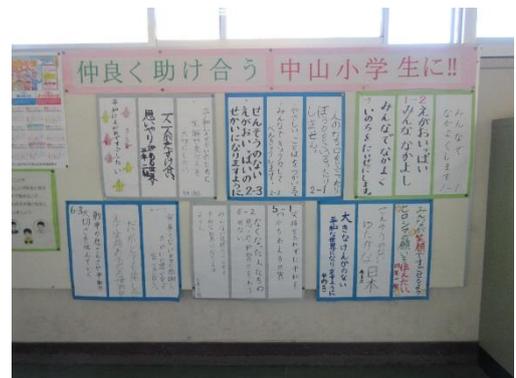
取組事例名 『平和集会』

取組のねらい『キーワード みんなで作る平和集会』

- (1) 平和に関する歌を歌ったり、学習したことを発表したりして、平和を願う気持ちを育てる。
- (2) みんなが協力して、集会に向けて取り組むことを通して、集団への所属感や連帯感を深める。

取組の具体的内容『キーワード 仲良く助け合う、中山小に！！』

- (1) 各学年が授業の中で学んだ平和学習について、発表をする。
- (2) 各クラスで作った千羽鶴と、そのときに各学級で考えた平和に関するテーマを書いた紙を紹介、掲示する。
- (3) 全校児童で平和の歌「折り鶴の飛ぶ日」を歌う。
- (4) 千羽鶴は8月4日に、企画委員の児童が平和公園に献納する。テーマは職員室前の廊下に掲示する。



取組の課題・創意工夫

- (1) 1年と6年は合同で鶴を折った。(6年生が1年生に教える。)
- (2) 取組方法については、児童会から保護者あてのプリントを配り折り鶴の制作に協力してもらった。一人1枚の折り紙を家庭に持ち帰り、家族で平和について話し合いながら折り鶴を折った。そして、家族で考えた平和への願いを鶴の裏に書いた。
- (3) 集会の準備・運営については、献納台の飾り付けを6年生、題字作成を5年生、司会・進行を企画委員の児童が行うなど、高学年の児童が中心になって準備を進めた。

取組の成果（効果）『キーワード 6年生は学校のリーダー』

- (1) 平和学習で学んだことを発表するので、自信を持って発表したり、興味を持って他学年の発表を聞いたりすることができた。
- (2) 春から繋がりを持っている6年生と1年生が、鶴の折り方を教えてもらいながら折ることで、更に繋がりを強く持つことができた。6年生に学校のリーダーとしての意識を持たせることができた。
- (3) 家族で平和を考えることができた。

今後の展開『キーワード 学んだことを日常生活に生かす』

- (1) 平和学習で学んだことをおりにつけて振り返り、日常生活に生かすようにする。

他校へのアドバイス『キーワード 年間の計画の中』

- (1) 平和学習を学級で、学年で、学校全体で、家庭で、様々な人たちの中で考えることができた。
- (2) 年間の取組の中で、他の行事と繋がるように、平和集会を位置付けている。